

(案)H26 具体的な取組の推進

(1)WGの開催 … キーワードは「**連携**」「**協働**」

	内 容	WG参加団体への 依頼事項／期待する役割
①代かき濁水 対策を進める WG	<p>目指す事柄 …… 代かき期の農業濁水の発生防止 取組みの方向性 …… 農業者への広報活動の充実</p> <p>○H26春の濁度調査結果から、今後の取組みを改めて検討する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●主に農業関係者(行政・団体)が参画 ●これまでのWGで協議決定した役割分担に基づき、各々が主体的にその役割を実行する。
②子どもたち への環境学習 を進めるWG	<p>目指す事柄 …… 子どもたちが、物部川を体感できる 取組みの方向性 …… 子どもたちに体験型環境学習の機会を提供する、支援する</p> <p>○各組織の取組状況について情報共有 ○関係機関・団体が「連携」して行う環境学習行事の企画・実行 ○各種環境学習イベントへの参加、協力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちへの環境学習ツール(事業・イベント等)を有する組織が参画 ・国交省高知河川国道事務所の水質学習と、物部川21世紀の川の学校のコラボ企画(7/20予定) ・流域の学校に清流度調査等を提案
③啓発活動を進めるWG	<p>目指す事柄 …… 流域の環境課題を市民に啓発する 取組みの方向性 …… 既存の広報媒体(行政広報紙や各種イベントブース等)を活用した啓発活動を企画・実行する</p> <p>○関係機関・団体が「連携」して行うブース出展等の企画・実行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●流域で清流保全活動に関わる全ての機関・団体が参画 ・第3回物部川子ども祭り(6/1×実行委) ●機会の提供(広報紙面やイベントブース等) ●共同出展
④山の保水力の維持回復WG	<p>目指す事柄 …… 保水力の維持回復のためにそれぞれができることの実践 取組みの方向性 …… 源流域の自然の現状を理解し、課題を明らかにする。</p> <p>○関係機関・団体ができること(具体的な取組)の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●流域で清流保全活動に関わる全ての機関・団体が参画

(2) 勉強会の開催

内 容

H26.夏頃 源流域の現地視察を行い、シカ食害からの植生回復の重要性を理解する。

(3) 合同部会の開催

内 容

H27.2月頃 物部川流域の環境課題についての情報共有と、関係団体の意見交換

(4) 河川清掃活動 …… 物部川流域で実施される河川清掃活動への参加、広報

予 定

H26.7.6 河川愛護月間行事・物部川一斉清掃（国土交通省高知河川国道事務所と流域3市が主催）

H27.2月頃 物部川清掃活動（ごみのない物部川をつくる連絡会が主催）

※上記の他、各団体が随時行う河川清掃活動への参加及び広報を行う。